

大学院教育改革支援プログラム
「メディカルバイオエレクトロニクス教育拠点」特別講演会

演題 **多分子集合体における骨格筋ミオシン
1 分子～数分子の機能をとらえる**

講師 **茅 元司 助教**

東京大学 大学院理学系研究科 物理学専攻

講演要旨

生体機能を担う組織は、タンパク質の超多分子集合体である。こうした生体組織の機能は、外部環境の変化に柔軟に対応できるロバスト性に非常に優れている。このような高次機能がどのように分子集合体内で発現しているのかを明らかにしたい。そのために、タンパク質が非常に規則正しい階層構造をとる骨格筋に注目し、骨格筋タンパク質であるミオシン 1 分子の機能特性および 2～5 分子集合体における機能特性を計測した。その結果に基づいて、生体素子が多分子化していく過程における機能発現について検討する。

日時 平成 21 年 7 月 15 日 (水) 13:30 ～ 15:00

場所 工学研究科応用物理学専攻大学院講義室

(電子情報システム・応物系 1 号館 7 階 708 号室)

連絡先：工学研究科応用物理学専攻

教授 佐々木 一夫

Tel & Fax: 022-795-7952

Email: sasaki@camp.apph.tohoku.ac.jp